

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害のある人たちに、日々のトレーニングと競技会を通じて、自立と社会参加をサポートする国際的なスポーツ組織です。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーが一緒になって活動を支えています。SOの活動は、すべて非営利活動で、運営はボランティアの方々の積極的な意思と、善意の寄付によって進められています。現在、世界170ヶ国以上で370万人のアスリートと85万人以上のボランティアが日常的なスポーツ・トレーニングに楽しく参加しています。競技会は地区レベルから世界レベルまであり、世界大会は夏季・冬季共に4年毎に開かれています。国内でも全ての都道府県に普及していて、富山では現在、約130名のアスリート会員が10種の競技種目に取り組んでいます。



空港スポーツ緑地から県庁前公園までを駆け抜けたトーチラン

■今季のエッセイ

ボランティアってなんだと思いますか？困っている人のための手助けをすること。世の中に役立つことを無償ですること。奉仕すること。いずれも正解です。でも、「ボランティアをすることにより自分が高まること。喜ばれることで自分が幸せな気分になること」が正解だと考えています。

スペシャルオリンピックスの活動は、たくさんのボランティアの方々に支えられていますが、富山の活動は、他地区と比較しボランティアの参加が少ないのが現状です。ボランティアの活動でアスリートが笑顔に

ボランティア委員長 渡邊 康広

なり、アスリートの笑顔でまた協力したい気分になるようなやり方を心掛けたいと思います。

アスリートとの関わりは、とても新鮮です。今までに経験したことがない体験が得られ、それにより自分を高めることが出来ます。会員の皆さんの一声が、ボランティアの拡大につながります。ボランティアの拡大が、アスリートの拡大に直結しますので、隣近所、友人知人の方々に誘って、スペシャルオリンピックスに参加しましょう。

■2013年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・ピョンチャン トーチランin富山

来年1月に大韓民国・平昌（ピョンチャン）で開催される2013年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・ピョンチャンに出場する富山のアスリートとコーチの壮行と、スペシャルオリンピックスの活動をPRするトーチランが10月7日（日）、開催されました。

富山空港の横の空港スポーツ緑地から、市内中心部の県庁前公園までの約8キロを18区間に分かれて、トーチの火をリレーしながら走りました。

富山市消防団の皆さまをはじめ、富山県厚生部さま、富山市役所さま、富山高志ライオンズクラブさま、ソニー生命保険株式会社さま、明るい社会づくり推進富山市連合会さま、大谷製鉄株式会社さま、日本海ガス株式会社さま、ユニオンランチさまはじめ、たくさんの方々にご参加いただきました。

また、今回は長野・ソルトレイク・トリノオリンピック クロスカントリースキー日本代表の蛭沢克仁さん、アテネ・北京・ロンドンオリンピック カヌー競技日本代表の北本忍さんにもゲストランナーとしてご参加いただきました。ゲストランナーの

お二人は第1区から最終区までアスリートの伴走を務めてくださいました。

17区からは突然の大雨に見舞われて、アスリート・ボランティアもずぶ濡れになりながらのゴールでしたが、雨が上がった閉会式では蛭沢選手、北本選手、富山市消防団の井澤副団長、落語家の三遊亭良楽さんから、世界大会に出場するアスリートとコーチに激励の言葉を頂き、アスリートとコーチからは大会に向けた抱負と決意が述べられました。

今回のトーチランは2004年に行ったトーチラン以来の大きなものとなりました。道路上では富山南警察署、富山中央警察署の先導と、ボランティアによる交通整理も行われました。閉会式会場ではチョコバナナなどの販売も行われ、多くの方にスペシャルオリンピックスの活動について知って頂けたことと思います。

トーチランはSON・富山の伝統であり、今年3月にはSONから毎年開催賞を受賞しました。これからもこのトーチランを通してスペシャルオリンピックスの活動をPRしていきたいと思っています。

■実行委員長あいさつ（トーチランプログラムより引用）

トーチラン実行委員会 実行委員長 遊道義則

「2013年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・ピョンチャン（平昌） トーチラン in 富山」の開催にあたり、多くの皆様の絶大なるご協力に対し、心より感謝の意を申し上げます。また、日頃よりスペシャルオリンピックス富山の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、「2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野」の開催を機に、その前年2004年に私たちのまち富山でこのトーチランを開始いたしました。以来、多くの市民の皆様方にスペシャルオリンピックスならびにトーチラン in富山の精神をご理解いただいたと自負をしております。実際に、スペシャルオリンピックスという大会の存在すらご存知なかった方々には、その存在と富山でトーチランを行っていることをご認識いただけてまいりました。そして何よりも、これまでに参加されたアスリート、ランナー、それを支えるスタッフとボランティアの方々は、知的障害者という言葉乗り越えて…ではなく、そんな言葉を全く感じることなく、トーチランを通じて友情を育み、この瞬間を共に生きていることを共有してまいりました。それぞれの人生の、もしかするとほんの一瞬なのかもしれませんが、間違いなく大きな経験になっております。

昨年の東日本大震災以降、昨年は女子サッカーW杯でのなでしこジャパンの優勝、今年にはロンドンオリンピックでの日本チームの活躍と、スポーツは私たちに感動と、勇気と、希望を与えてくれました。来年のスペシャル



オリンピックス冬季世界大会でもきっと、もっともっと素敵なものを与えてくれるはずです。その大会を、本当に身近なところで私たち自身が支えるこのトーチランが、是非、多くの方にご理解をいただけるように、また新しい出会いと友情が生まれる機会になるように、スタッフ一同想いを一つにして準備してまいりました。さらには皆様のご期待に添えるよう、今後も活動してまいります。

最後に、来年の冬季世界大会が大成功裏に終わることを祈念いたしますとともに、今後もスペシャルオリンピックス富山に対しまして、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

■ゲストランナー

先日はスペシャルオリンピックスに参加させていただき、本当にありがとうございました。

トーチランをしながらスペシャルオリンピックスの宣伝をするというスポーツマンらしく爽やかに、トーチランに参加できたこと、とても嬉しく思います。

最後には大雨に見舞われて前も見えないほどでしたが、皆の笑顔で本当に気分良くゴールできました

北本 忍 様

た。また、地域の皆様の温かいご声援がとても嬉しかったです！

アスリートの皆さんには是非おもいきり大会を楽しんでほしいです。持てる力が発揮できるよう心から応援しています。



■トーチランに参加して

大会長並びに実行委員長、関係各位のボランティアの皆様御苦労様でした。

スペシャルオリンピックスは各種のスポーツプログラムを通じて知的障害の方の健康づくりをサポートする活動であると思います。地域のボランティア諸氏と共に、自身の障害に立ち向かい、私たちに頑張ることの素晴らしさを教えてください。

スペシャルオリンピックスの活動を通じて、知的障害の正しい理解が進むとともに、アスリートが自

富山市消防団副団長 井澤 幸雄 様

立し、地域と共に生きる社会となることを切に願っております。

当日最終区近くでは昨年と変らないような雨になり我々もずぶぬれになりながら伴走しましたが、アガラ噴水の周りを回りました。その様子から、一人でも多くの人に何かを感じ取っていただければ幸いと思っておスリート達はそれ以上に元気な声を張り上げられます。又、アスリートの皆様の御健闘御祈り致します！

富山市消防団 大沢野方面団 大沢野女性分団 滝沢 美紀 様

今回のトーチランに参加することで、私たちもスペシャルオリンピックの存在を知ることが出来ましたし、その他の協力者の皆さんや沿道で応援頂いた方々にも少しは伝わったことと思います。

消防団活動を通じて、消防活動とは違った貴重な体験ができ、大変有意義でした。これからも、消防活動への積極的な参加により、地域に根ざした活動の裾野を広げたいと思います。

当日担当区間へ行ってみると、他の団体を含め我がクラブ員も、時間前というのに沢山集まり今か今かとトーチを待っていました。早速予備運動してからトーチが着きましたが、係の方や警察の方々が協力しトーチランが無事に実施できるよう大変努力されている姿を見て私も勇気づけられました。また

富山高志ライオンズクラブ 村井 忠昭 様

沿置の商店の方々等も手を振ったり、拍手をしたりして、歓迎して下さい、やりがいのあるトーチランとなりました。まだまだスペシャルオリンピックスのピーアールが足りないと思いますので、今後とも体力の続く限り声をかけていただけたら参加し、いっしょに走りたいと思います。

快晴の朝、開会式が始まり絶好のトーチラン日和、だったはず。受持区間で待機、ポツポツと雨粒が……。先導者が案内を告げたところから雨模様になり、待ちうける我が盟友「七人の侍」、気合で天候の回復を図るも、結局稀有な大雨に、ずぶ濡れになりながらのランナー全員大雨にするものぞ、と

明るい社会づくり推進富山市連合会 黒田 慎一 様

ばかり、完走。爾来天候に恵まれないトーチランへの参加、雨男なのでしょう？それでも参加する度に学ぶことも多く、微力でもこの活動の一助となり、スペシャルオリンピックスの更なる飛躍を願っています。

私がこのボランティアに参加するのは、今年で2回目となります。昨年、初めてトーチランに参加した時は、スペシャルオリンピックスという名前も知らない状況でした。会社の先輩に誘われ参加が決まってから、インターネットで調べ、歴史、活動内容などを知り、地域、国を越えた大きな活動だということも知り、この活動の必要性を強く感じたきっかけ

日本海ガス(株) 綿 誠二 様

けとなりました。まだまだ一部の人たちしか知らないスペシャルオリンピックスですが、一人でも多く興味を持ってもらい善意の輪、知的障害者の人たちの活動の場を広げ、今後も私たちがアンテナとなり理解を深めていくことが大事だと感じました。

トーチラン各区の様子



■アスリート委員会 カラオケ&ゲーム大会

11月3日(土) クアトロブームアミューズメント小杉で、アスリート委員会が企画したカラオケ&ゲーム大会が開催されました。アスリート17名、ファミリー4名、ボランティア6名が参加して盛大に行われました。

今回のカラオケ&ゲーム大会は数か月前からアスリート委員会のメンバーとアスリートサポートのメンバーが企画をしてきました。アスリート委員会では次なる企画も準備しているようです。その企画は次号のハートフルニュースでお伝えできそうです。4月発行予定の38号に、どうぞ期待!



企画してくれたアスリート委員会のみなさん



熱唱!



こちらは二人で歌います



とても楽しそうですね



盛り上がっています

支援自販機の設置にご協力ください

SON・富山では支援自販機の設置を進めております。これは、自販機で飲料を購入すると、北陸コカ・コーラボトリング(株)様を通じてSON・富山に売上の一部を活動費として賛助頂くものです。富山では10台の設置を当面の目標として取り組んでおり、3月に第一号となる支援自販機を射水市に設置いたしました。

支援自販機は、活動資金のみでなく、広く一般の方にSOの活動について知って頂く宣伝ツールにもなっています。

みなさまのご近所やお勤め先などで、支援自販機の設置にご協力頂ける方がおられましたら、是非事務局までご連絡下さい。



■夏季競技会

●ボウリング

10月28日（日）競技会がクアトロブームアミューズメント小杉で行われました。競技会後には恒例となったサンキューパーティを開催し、お世話になったコーチの皆さんに感謝状を手渡しました。



力強い投球！



ファミリーも声援を送ります



バンザイ！

●サッカー

11月10日（土）競技会が大島中央公園コミュニティー広場で行われました。前夜から続く雨で競技会ができるかどうか危ぶまれましたが、何とか晴れ間もあり、始めることができました。開会式では、水内副会長から挨拶をいただき、みんなでアスリート宣誓を元気に読み上げました。



宣誓するアスリート



みんなボールさばきが上手になりました



表彰式です

●陸上

9月30日（日）競技会が高岡市城光寺陸上競技場にて行われました。ファミリーとコーチの声援を受けてがんばりました。今年も新しいコーチを迎えて充実したプログラムになりました。



ソフトボール投げ



リレー競技のアンカー達の走りです



アスリートからコーチに感謝状

●水泳

11月17日（土）競技会が高岡市営長慶寺室内プールで行われました。藤井会長の挨拶に始まり、NPO法人高岡市水泳協会の酒井さんから競技上の注意を聞きました。



まずは準備運動からスタート



25m ビート板（アシスト付き）泳ぎ切りました



今年も多くの方に支えて頂きました

■夏季競技会

●バスケットボール

11月11日(日) 競技会が不二越体育館にて行われました。今年は新しいアスリート、新しいコーチの方々が参加して下さってさらに賑やかになったバスケットボールプログラムです。



全員でオフェンス



次は黒チームのオフェンスです



全員で集合写真！

●卓球

11月25日(日) 競技会が晴天に恵まれ不二越体育館で行われました。競技会の前日には、SON・新潟の選手団の方々との交流会を行いました。競技会を通じて、さらに友好強化・連携強化できたと思います。



熱戦が続きます



表彰式 みんなうれしそうです



競技会が終わって、全員で「はい、ポーズ！」

●テニス

今年、SON・富山で始まった、テニスプログラム。その記念すべき第一回の競技会が11月25日(日)、不二越体育館で行われました。

当日は、競技会が始まる直前まで、同じ不二越体育館で卓球の競技会も行われていました。両方のプログラムに参加しているアスリートも多く、「今日は競技会のはしごだー。お腹がすいたー」と叫んでいました。(競技会のハシゴと、お腹がすくことは関係ないような気も…)



返ってくるボールをまた返して！



コーチからメダルをかけてもらいます



最後はみんなで記念撮影

■プログラム説明会

10月より新規ご入会とプログラム参加をお考え中の方を対象に、プログラムや参加手続き等についての説明会を個別に開催しています。

- 日 時：毎月第2木曜日 18：00～19：00（ご都合の合わない方は、事務局までご相談下さい。）
- 会 場：富山市障害者福祉プラザ（富山市蛸川15 TEL076-428-0113）
- 対 象：アスリート&ファミリーとして新規ご入会とプログラム参加をお考えの方
※事前にご予約の上、必ずご参加をお願いします。
- その他：新規ボランティアの方や継続会員の方も、参加手続きやSON・富山について説明ご希望の方は、どうぞお気軽にお申し込み下さい。
- 予約・お問合せ先：事務局（info@son-toyama.jp） <担当：福島（事務局）>

■石川夏季地区大会

9月9日（日）と9月30日（日）にスペシャルオリンピックス日本・石川の夏季地区大会が行われました。SON・富山からはボウリング、卓球、水泳の各競技に15名のアスリートが参加しました

●卓球

卓球競技には、アスリート3名、コーチ1名が出場しました。金沢市総合体育館第二競技場で行われた試合では、全アスリートがメダルを手にすることが出来ました。



白熱したラリー



メダルをもらいました



SON・石川のみなさんと記念写真

●水泳

水泳競技には、10名のアスリートと4名のコーチが参加しました。日頃の富山のプログラムでの練習の成果を十分に発揮できました。



背泳ぎ競技から



表彰式で万歳！



こちらも石川のみなさんと記念写真

●ボウリング

ボウリング競技にはアスリート3名、コーチ2名が出場しました。金沢市のジャンボボールで行われた競技会では森永さんが金メダル、常木さんが銅メダル、長久さんが4位入賞と頑張りました。またSON・石川のみなさんとも交流を深めることが出来ました。

■ボランティア紹介

私とS0

1998年、「日本を美しくする会」で中村勝子さんの講演にてS0のことを聞いたのが最初です。中村さんのお話に感動すると共に、S0のボランティアについて知りました。その年はその後2回同じ話を聞く機会があり、一度参加してみようとSON・石川の連絡先を聞いて、その年末にボウリングプログラムに参加しました。ボウリングなら私も一緒にできると始めたのですが、アスリートの上手なことにはびっくり、後にアスリートから私がコーチしてもらっていましたが。

その後、2002年の夏季ナショナルゲーム・東京、アルペンスキーを始めて2004年の冬季ナショナルゲーム・長野にアスリートと共に参加しました。2泊3日と

短い期間ではありましたが、アスリートの皆さんの優しさを実感しました。富山ではアルペンスキーに参加して5年になりますが、初めて参加した時と比べるとアスリートの皆さんは格段に上達してきています。今後もアルペンに参加していきますので、よろしくお願いいたします。

東井 晃一



■愛知夏季地区大会

11月18日（日）スペシャルオリンピックス日本・愛知の夏季地区大会が愛知県のトヨタスポーツセンターで開催されました。SON・富山からはバスケットボール、サッカー、水泳の各種目にエントリーしました。

●バスケットボール

バスケットボールにはアスリート17名、コーチ7名が参加しました。チーム競技に2チーム、個人スキルに3名がエントリーし、全アスリートがメダルを持って帰ることが出来ました。



個人スキルに出場の3名



ゴール下の攻防



こちらはキャプテン

●サッカー

サッカーには、アスリート5名、コーチ2名が参加しました。同じディビジョンには1チームだけでしたが、2試合とも大差からの追いついての引き分けで、仲よく金メダルを取りました。



DALさんと記念撮影



ゴール下の攻防



青空の下の試合でした

●水泳

水泳には、アスリート2名、コーチ1名が参加しました。どちらのアスリートも銀メダルを取ることが出来ました。競技の間にはHAPにも参加しました。



水泳に参加の2人とコーチ



HAPの様子



見事銀メダルを獲得しました。

■コーチクリニック

11月23日（金）、富山市障害者福祉プラザでコーチクリニック（ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解）が、SON・長野のナショナルトレーナー 宮下和彦さんを招いて行われました。参加者は24名で、初めて参加された方もおられました。

講義では、S0の活動の変更点もお話頂きました。S0のロゴマークも今後随時変更されます。ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました。

「ゼネラルオリエンテーション（GO）」とは、S0の目的、概念、歴史、組織、参加資格、S0のスポーツルール、S0の独自性、競技会などについて学びます。

「アスリート理解」は、知的障害に関する基本的な理解、適切なサポート方法を学ぶ講義です。

「GO」、「アスリート理解」の各講義は、年に数回開催されます。SON・富山では、ファミリー、コーチに、毎年一度以上の受講を勧めています。

■バスケットユニフォーム寄贈

9月19日（水）、富山経済会様から、バスケットボールのユニフォームとボールの贈呈式がありました。

贈呈式では、スペシャルオリンピックス日本・富山を代表して、杉森建彦アスリート委員長、中山真美アスリート副委員長の2名と、藤井会長、村上監事が出席いたしました。

富山経済会 創立30周年記念式典に合わせて行われた贈呈式では、富山経済会の吉田会長から、杉森さん、中山さんにユニフォームとボールを渡して頂き、贈呈式の会場でユニフォームをご披露させて頂きました。

ご寄贈いただいたユニフォームは黄色と白のリバーシブルになっています。富山経済会の皆様ありがとうございました。



ユニフォームとボールをアスリート代表に手渡す
富山経済会・吉田会長



ご寄贈いただいたユニフォーム

■スペシャルオリンピックス日本 細川佳代子 名誉会長 講演会

10月17日（水）、スペシャルオリンピックス日本名誉会長の細川佳代子さんの講演会が富山市婦中ふれあい館で開催されました。

『スペシャルオリンピックスの魅力』と題した講演の中で、細川名誉会長はS0との出会いや、S0の活動を日本で広めるまでの活動、「2005年S0冬季世界大会・長野」開催までのエピソードを時にユーモアを交えて話してくださいました。

現在、細川名誉会長はS0の普及活動の傍ら、「勇気の翼インクルージョン2015」という活動を通じて「包み込む社会」の創造にご尽力されておられます。

当日参加できなかった方は細川名誉会長のご著書「花も花なれ、人も人なれ——ボランティアの私（角川書店）」にも掲載されておりますので、お近くの書店でお買い求めください。



細川佳代子名誉会長



細川名誉会長のご著書



受付を担当したアスリート。参加者にハートフルニュースを手渡します。



参加者は話に聞き入っていました

SON・富山は2003年に旧大島町で開催された細川理事長（当時）の講演を聞いたメンバーが発起人となってその活動をスタートさせました。その講演から約10年、新しいアスリート・ファミリー・ボランティアを迎えて、SON・富山は約130名のアスリートが参加する大きな活動となりました。

■支援企業 大山観光開発株式会社様

今回ご紹介させて頂くのは、大山観光開発株式会社様です。

大山観光開発様は立山山麓スキー場を中心に、冬はスキー場、夏はアクティビティの運営をされています。特に冬季のアルペンスキープログラムやスノーシューイングプログラムには、プログラム会場のご提供だけではなく、リフト券の優待など多方面からご支援を頂いています。

取材にお伺いしたのは、11月中旬。この日は、スキー場の上部ゲレンデに薄らと雪が積もり、リフト搬器の取り付けや、車両の整備などが行われていました。このハートフルニュースが皆さんのお手元に届く頃には、スキー場もオープンして多くの家族連れで賑わっていることでしょう。



多くの来場者で賑わうゲレンデ
初心者にもおすすめです



夏場のアトラクション ジップライン
鳥になった気分で空中散歩

同士でも楽しめるゲレンデになっています。レンタルやスキー・スノーボードスクールも充実しており、初めての方から、blankがある方まで一日楽しめるスキー場です。

今年の冬は、ぜひご家族で、お友達同士で出かけてみてはいかがでしょうか。

大山観光開発株式会社

富山県富山市原 55 / TEL 076-482-1311

URL <http://www.tateyama36.co.jp/>

そんなスキー場も、夏場はジップラインと呼ばれるアトラクションや、ゴンドラを活用したトレッキングや登山、さらには森林セラピー基地として多くの方が訪れており、一年を通じて約20万人が来場するスキー場となっています。冬場は、コンベア式リフトがあるキッズゲレンデや、今年から新しくオープンするパークゾーンの「らいちょうパーク」、団体をはじめ今年度は全中が開催される北陸屈指のテクニカルコースや、シーズン中にはパウダースノーも楽しめます。近隣には美人の湯として知られる立山山麓温泉があり、家族連れから、カップル、友達

主なイベント

12月15日(土) …スキー場オープン

1月19日(土) …スノーフェスタ

2月16日(土)・17日(日) …スノーピアード

3月31日(日) …シーズン営業終了

※2月2日～6日は全国中学校スキー大会のため極楽坂エリアのコースの一部が規制されます。また、ホームページで積雪状況や天候をお確かめの上、お出かけください。

■ボランティア紹介

ボランティアとしてサポーターとして

富山大学で特別支援教育を学んでいます。そこで、S0の存在を知り、友達に誘われたことがきっかけで、夏はサッカー、冬はフロアホッケーでボランティアとして参加しています。また、去年の冬からアスリートサポートとしてアスリート委員会にも参加しています。

アスリート委員会ではアスリート委員とともに企画を考えたり、考えた企画を作り上げたりしています。プログラム以上にアスリート一人一人と深く関わることができ、普段のプログラムでは体験できない

ことがたくさんあります。委員のみなさんは「次はいつにする？」と毎回の会議を楽しみにしており、その際は、スポーツ以外でアスリートが活躍できる場に自分が参加できているということをとっても嬉しく感じます。

来年は、就職のため富山を離れてしまいます。短い時間ですが、残りの時間のプログラムもアスリート委員会での活動も、アスリートとともに思いっきり楽しみたいと思います。

片岡 美彩



■事務局から

突然の大雪から始まった12月、何かとあわただし
い年の瀬ですが、無事ハートフルニュース37号を発
行いたしました。寄稿頂きましたみなさま、ありが
とございました。

2月3日(日)、富山市障害者福祉プラザにてSON・
富山2013年度総会が開催されます。SON・富山の今
年1年の活動と会計の報告、次年度の活動計画と予
算を皆さまに知っていただく貴重な機会です。ご出
席をお願いいたします。

また、年末年始にかけてサーバーの移転工事が予
定されており、特にメーリングリストのアドレスが
大きく変更になります。皆さまにはご迷惑をおかけ
いたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

皆様にとって2012年はどんな一年だったでしょ
うか？2013年も素敵な一年となりますように。

＜賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様(2012年8月1日～2012年11月20日)＞

敬称略

岩白 翔太		戸田 一郎		高瀬 幸忠	
岩白 真美子	岩白 誠	金山 敦	素谷 孝子	素谷 宏	福島 亘
市田 路子	北川 英一	竹田 慶正	前川 久美子	宮下 陸也	柳田 瑞穂
岩瀬 妙子	鬼原 優斗	塚本 裕香子	前川 馨	宮下 洋子	柳田 あずさ
岩瀬 武	佐伯 秀彦	寺畑 雅英	前田 恵佑	村沢 克彦	山岸 明子
小川 航	坂野上 満	東井 晃一	前田 万里子	村中 洋介	山崎 政行
小川 隆	佐々木啓三郎	戸田 明里	巻端 真紀	毛利 信幸	両角 良子
荻生 明美	佐々木 陽子	戸田 薫	巻端 克文	森田 とみゑ	渡辺 友里
上 卓	柴田 和彦	福島 朝子	松田 智至	八木 信成	腰田 恵子
上 隆義	島 禎之	福島 茂次	三上 恵美子	八木 恵子	渡辺 守人
北川 登貴	高畑 一樹	福島 志美子	三上 裕之	八木 信一	
北川 文子	高畑 武志	福田 孜	水内 豊和	柳田 典子	
富山経済会			大谷製鉄株式会社 企画管理部		
社団法人富山県手をつなぐ育成会			有限会社 ラド		
小栗小児科医院		日本海ガス株式会社		高岡ライオンズクラブ	
三和ボーリング株式会社		あかりハウス		ベネフレックス	

賛助金・寄付金振込先

スペシャルオリンピックス日本・富山
(日本は、「ニッポン」としてください。)
北陸銀行本店(店番 101)、普通口座 5308370
ゆうちょ銀行 00720-0=38833

賛助金

＜個人＞ 一口 3,000円
＜企業・団体＞ 一口 10,000円

ありがとうございました。

※お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスでお願いします。



未来の地球を支える子供たちへ...

Kids'ISO 14000 プログラム

Kids'ISO14000 プログラムは、
家庭の身近な省エネ活動を通じ、
自ら進んで環境保全活動に
取り組める子供達を育成するこ
とが狙いです。

私たち富士ゼロックス北陸は、
この趣旨に賛同し、近地域の小学校
におけるプログラム実施をサポート
しています。



富士ゼロックス北陸株式会社は、
スペシャルオリンピックス日本・富山
の活動を応援しています。

富士ゼロックス北陸株式会社
富山事業所 / 富山市新桜町 5-3
TEL: 076-431-2121

好調！富山グラウジーズ、
初優勝に向け進撃中！！

GROUSES TOYAMA
最新情報はWEBで！
Facebook「いいね！」もお願いします！
<http://grouses.jp/>
<http://www.facebook.com/toyama.grouses>